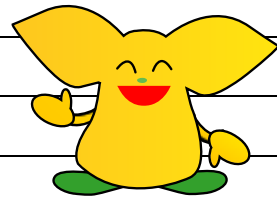


## ステップアップレッスン・今月のフレーズ (毎日する事と時間)

1	Is it (morning)? (朝)なの?
2	Yes, it is. It's time to (wake up). そうだよ、(起きる)時間だよ。
3	What do you do in the (morning)? (朝)はなにをするの?
4	What do you usually do in the (morning)? (朝)はいつもなにをするの?
5	Could you come to pick me up at station as usual? いつも通り駅に迎えに来てくださいますか?



### Native Teacher's Room

Hello everyone! Are you enjoying the weather? At the end of May, I will visit my hometown; Seattle, WA, U.S.A. I am looking forward to this trip, and thank you all for your understanding. Testing has gone very well. Everyone is off to a great start. I will see you all again in June!  
Mike

みなさん、こんにちは。とても良い季節になりましたね。5月の終わりに、私は、地元であるアメリカ・シアトルへ一時帰国させていただきます。この一時帰国をととても楽しみにしていました。皆さんのご理解に本当に感謝しています。テストはとても良い感じでしたので、今年は、みんな、良いスタートができていますね。6月にまたお会いしましょう！  
マイク

### Manager's Room

みなさん、こんにちは、スクエア室長の水谷です。マイク先生からのメッセージの通り、先生のアメリカ・本国での事務手続き等のため、一時帰国する事になりました。そのため、生徒・保護者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、2月にお届けしました、年間スケジュールを変更させていただきます。年間45レッスンを確保する上での、週毎のお休みの日を、調整させていただきます、お願いいたします。皆様には、別途、5月7日改定版の年間スケジュールをお届けいたしておりますので、以前の古いカレンダーは破棄いただきまして、2012年の残りは新しいカレンダーを見て、レッスンに来てください。ただし、日本人講師のフォニックス・ステップアップレッスンは、カレンダー(年間スケジュール)を変更いたしません。2月、または、ご入会時にお渡しいたしました、カレンダー通りにレッスンを行わせていただきます。

さて、レッスンの方は、現在、WinBe中間テストを行っており、マイク先生からはみんな良くできていると報告を受けています。グレードが上がった生徒さんも何人かおられます。マイク先生のお休み後も、みんなで頑張り、一つでも多くの英語を覚え、マイク先生を驚かせましょう！  
GW後、日中、暑い日が続いています。もうすぐ、夏ですね。夏と言うことで、今年も、夏休みに、「プチ留学」「短期フォニックスコース」「BBQパーティー」をやりませう。今年は、「プチ留学」か「短期フォニックスコース」のどちらかに参加いただいた方を、「BBQパーティー」に無料ご招待いたします。皆さんで、是非、ご参加ください。お待ちしております。

### Plight of Japan's swallows cause for concern.

### 今月の読み物

### ツバメを見ましたか

今年は歌人斎藤茂吉の生誕130年にあたり、きょうが誕生の日になる。茂吉をよく知らなくても、教科書にも載るこの一首は多くがご存じだろう。(のど赤き玄鳥(つばくらめ)ふたつ屋梁(はり)にゐて足乳根(たらちね)の母は死にたまふなり)。その名を一躍高めた絶唱である。

郷里の山形で生母は5月に死去した。早苗のそよぐ田をツバメが飛び交うころだ。昔は当たり前のように家々に巣をかけていた。しかし今、天上の歌人は心配かもしれない。都会ばかりでなく田園でも、スマートな燕尾服(えんぴふく)姿が減っているらしい。

最近ツバメを見ましたか——と日本野鳥の会が呼びかけている。全国から情報を募って実態を調べるのだという。農地の衰退や巣作りに適した家屋が減るなど、近年の受難は想像がつく。だが詳しいことはわかっていない。

ともに小さくて身近で、まとめて「燕雀(えんじゃく)」と呼ばれるスズメも減っている。こちらは「この20年で6割減」という推計があって深刻だ。この国の津々浦々で、ありふれた生き物が、ありふれて在る環境が損なわれている。

野鳥の会は、原発事故による放射性物質の影響も懸念する。子育て中のツバメはせわしない。1時間に何十回もエサの虫を運ぶと聞く。無心な親鳥と、「のど赤き」新しい命を思えば、罪の意識がチクリと痛い。

ツバメが巣をかける家は繁盛する、と俗説に言う。ツバメの巣くわぬ年は火災あり、とも言う。日本列島という大屋根に、未永く飛来してくれようか。今年まだ見ていないのが、気にかかる。

This year marks the 130th anniversary of the birth of tanka poet Mokichi Saito, who died in 1953. Even among those unfamiliar with the life and works of Saito, who was born May 14, many must have heard the following poem, which also appears in school textbooks: "Two swallows with red throats/ Nest under the eaves/ Mother is dead." It is a masterpiece that brought him fame.

Saito's mother died in the month of May in Yamagata Prefecture, where he was born. It is the time of year when swallows flutter about over newly planted rice paddies. In the old days, it was common to see the birds build nests outside people's homes. But recently, I hear it has become increasingly rare to see the birds with their smart-looking swallowtails, not only in urban areas but also in the countryside. The poet may be rolling over in his grave thinking about their plight.

The Wild Bird Society of Japan is calling on citizens across the nation for information about recent sightings of swallows to monitor their situation. With the decline of farming and fewer houses suitable for nesting, I can imagine how h Sparrows, which are also small and used to be common, are also decreasing. The Wild Bird Society of Japan is also worried about the effects of radiation According to popular belief, houses where swallows build nests thrive. Another

### 6月の予定表

児童英検申込締切: 5月26日(土) <試験日: 6/19(火)~6/23(土)>  
5月29日(火)~6月2日(土)  
マイク先生の一時帰国のため、ネイティブ英会話レッスンがお休みです。  
ステップアップレッスンは5/30(水)以外は休みではありません。  
5月30日(水) ステップアップレッスンもお休みです。  
英検一次試験: 6/9(土)午後 <二次: 7/8(日)>



WinBe

### 桑名中央校

〒511-0058  
桑名市千代田町38岡村ビル3F

TEL 0594-27-4070 FAX 0594-27-4051 wb-kuwanac@dct-ie-mie.jp